第3次阿蘇市総合計画

基本構想8年(令和7年10月~令和15年9月)前期基本計画4年(令和7年10月~令和11年9月)

|概|要|版| ASO CITY



1 将来都市像

大自然とともにワクワクする未来へ 🏑 阿蘇市

将来都市像に込めた思い

「人とひと」「人と自然」「人と文化」のつながりを基盤に、地域の活力を高め、あらゆる分野でワクワクするような施策を展開し、新しい本市の未来を切り拓いていきます。

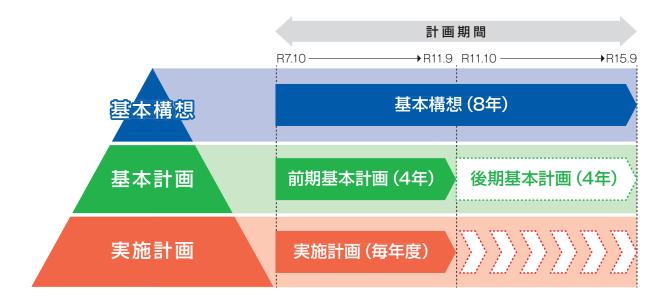
令和7年(2025年)9月

熊本県 阿蘇市

2 策定の趣旨

総合計画は、まちづくりの基本となる計画で、今後、どのようなまちを目指していくのか、その 方向性を総合的に示すもので、市の最上位計画にあたります。

今回の計画は、8年間の総合的かつ長期的な指針である「**基本構想(次ページの4)**」と、基本構想 を実現するための施策をまとめた4年間の「前期基本計画(次ページの5)」で構成しています。



3 市民アンケートから見えた市民の意向

第3次阿蘇市総合計画の策定にあたり、市民3,000人を対象にまちづくりについてのアンケート調査を実施しました。

調査結果のポイント

- 自然資源や地域への愛着が強い
- 雇用・医療・交通が重要視されている
- 半導体企業進出の波及効果の取込み、世界文化遺産登録、中九州横 断道路など具体的な取組が市民の満足度向上に寄与する可能性

調査対象:住民基本台帳から無作為に抽出した市民3,000人

調査期間: 令和6年10月10日(木)から令和6年11月28日(木)まで

調査方法:郵送およびWEBフォーム

回 収数:1,002人(郵送812人、WEB 190人回答率33.4%)

4 基本構想 8年(令和7年10月~令和15年9月)

[将来都市像]

大自然とともにワクワクする未来へ 人 阿蘇市

基本目標

将来都市像の実現に向けて、各分野で取り組むまちづくりの 基本的な方向性を示すため、6つの基本目標を掲げました。

横断的な取組

複数の分野にまたがる課題や施策に対し、 全庁的かつ広域的に協力しながら進める 3つの取組(6つの基本目標を進めるう えで、共通した柱)を定めました。

促進による経済波及効果の半導体関連企業集積及び中

の取込みと環境に下九州横断道路間

保開

護通

】産業・経済

阿蘇の大地に挑戦が芽吹く、 にぎわいのあるまち

2 子育で・教育

阿蘇の伝統と文化に育まれ、 夢が広がるまち

3 健康・医療・保健

阿蘇のぬくもりに包まれる 健やかでやすらぐまち

4 インフラ整備・防災

阿蘇の暮らしを守り、 誰もが安心して過ごせるまち

5 環境·自然

阿蘇の草原と清らかな水を 未来へつなぐまち

6 行政運営

阿蘇市民とともに歩み、 信頼と誇りを築くまち

かかわる全ての人々の増加に向け定住人口、関係人口*・、交流人口な 人口など阿 た取 蘇 市

見据えた持続可能 目然と農業 に根 な観光地づくり L た世 界 文化遺 産 登録

前期基本計画 4年(令和7年10月~令和11年9月)

[重点施策]

総合計画策定審議会や市民アンケート等の意見を整理し、重点施策として次の9つを位置づけました。

11 雇用対策の強化

2 公共交通の充実

3 医療体制の強化

4 子育て支援の充実

5 行政と地域のデジタル化推進 6 多文化共生*3 の推進

7 遊休施設の有効活用及び公共施設サービスの充実

8 あらゆる手段による歳入の増加

9 企業誘致の推進

基本構想と重点施策を踏まえ、基本目標ごとに策定した主要施策に取り組みます。 前期基本計画 主要施策(次ページから)

基本目標

産業・経済



阿蘇の大地に挑戦が芽吹く、にぎわいのあるまち

主要施策

1-1 農業の振興

- 多様な農業の担い手が活躍できる環境の整備
- ② 安定した農業経営の確立

1-3 林業の振興

- クロスコンプライアンス*4 に対応した森林整備 の促進
- ② 森林環境譲与税*5 を活用した森林整備・林業担い手の確保・木材活用の推進

1-5 世界に選ばれる観光地づくり

- 滞在交流型観光の創出
- 2 戦略的プロモーション及び誘致活動の推進
- 3 観光資源の磨き上げと保全
- ❹ サステナブル・ツーリズム※6の推進
- ⑤ 阿蘇山ト観光のト質化

1-2 畜産業の振興

- 畜産業の収益向上
- 2 環境に配慮した農業の推進

1-4 農地の保護

- 2 担い手への農地集積・集約化
- ❸ 耕作放棄地の解消・抑制

1-6 活気ある街並みとにぎわいの 創出

- 商工業の振興・雇用創出
- 2 ふるさと納税制度の利用拡大と推進
- ❸ 地域づくりの充実
- △ スポーツコミッション*7 による経済波及効果拡大

音

基本目標 2

子育で・教育



主要施策

2-1 多様な学びの場の提供と 歴史文化の振興

- 2 郷土の誇りと愛着のある歴史・文化の振興
- ❸ 世界文化遺産登録推進

2-2 子どもを産み育てやすい 環境づくり

- 妊娠期からの生活習慣病予防対策
- 2 健やかな子どもの育ち
- ❸ 子育て世帯の育児支援
- 4 子どもの居場所整備
- 6 情報発信の充実

2-3 子どもの自主性を育む教育環境づくり

- 生きる力を育む学校教育の推進
- 2 児童・生徒主体の学びづくり



基本目標 3

健康•医療•保健



阿蘇のぬくもりに包まれる健やかでやすらぐまち

主要施策

3-1 生涯スポーツ·運動の推進

- 健康と体力づくりを目指す生涯スポーツの振興
- ② 有効的な施設の活用

3-2 人権尊重のまちづくり

- ① 人権・同和教育の啓発及び推進
- ② 指導者育成及び活動の支援
- 3 多様性を尊重する社会づくり
- 4 男女共同参画の推進

3-3 安心して暮らせる 福祉サービスの充実

- ① 要保護者の保護及び自立支援
- ② 障がい者の暮らし支援
- ⑥ 命を大切にする社会づくり
- △ 虐待防止対策支援
- ⑤ 生活困窮者の自立支援
- (3) 消費生活の向上

3-4 健康で長生きするための支援

- 市民の主体的な健康づくりの支援
- ② 高齢者の生きがいづくり
- ❸ 介護予防・生活支援の充実
- ④ 認知症(疑い)の方等への支援の充実

3-5 医療体制の充実

- 救急医療の充実
- ② 地域完結型医療の推進
- 図 脳疾患・急性冠症候群及び特殊疾患の治療体制の整備
- △ 各種検診業務の充実による予防医療の確立
- ⑤ 災害時医療の確保
- ⑤ 医療従事者の業務効率化と負担軽減及び患者満足度の向上

基本目標 4 インフラ整備・防災



阿蘇の暮らしを守り、誰もが安心して過ごせるまち

(主)要)施)策

4-1 安全で安心な都市整備

- 道路施設の整備・長寿命化
- ② 河川施設の整備等
- 3 地域情報基盤の整備
- 4 安全・安心で快適な市営住宅の提供

4-3 公共交通体系の充実

① 地域公共交通の維持・確保充実

4-2 災害に強いまちづくり

- 防災・減災対策の充実
- 2 耐震化の促進
- 3 災害に強いライフラインの確保

4-4 安全な水の安定した供給と 適正な汚水処理

- 1 上下水道事業の健全経営
- ② 計画的な老朽管の更新

基本目標 5

環境·自然



阿蘇の草原と清らかな水を未来へつなぐまち

主要施策

<u>5-1</u> 人びとが集う魅力ある まちづくり

- 移住定住の促進
- ② 阿蘇市の魅力発信
- 3 企業誘致の推進
- 4 多文化共生の推進

5-2 阿蘇の自然と景観の保全

- 地下水保全の推進と情報発信
- ② 自然環境保全活動の推進
- 意景観維持に向けた農地・草原保全支援

5-3 循環型社会の構築

● ごみ処理の推進及び循環型社会の形成

基本目標 6 行政運営

阿蘇市民とともに歩み、信頼と誇りを築くまち

主要施策

6-1 効率的で利便性の高い 市民サービス

- 行政区への側面的な支援
- ② 行政業務の効率化の推進
- 3 広報公聴活動の推進

6-2 持続可能な財政運営

- ① 財政基盤の強化
- 2 入札・契約事務の適正化
- ③ 公共施設マネジメント*8
- 4 職員の能力開発・育成及び適正な人員配置
- 5 地籍調査の推進

【用語解説】

- ※1 関係人口…移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す。
- ※2 世界文化遺産 … 顕著な普遍的価値を有する、記念物、建造物群、遺跡、文化的景観などで、ユネスコが定める「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき登録される。
- **※3 多文化共生** … 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め、対等な関係を築こうとしながら、共に生きていくこと。
- **※4 クロスコンプライアンス** … 通称「みどりチェック」(環境負荷低減のクロスコンプライアンス)。農林水産省の全て の補助事業等において、チェックシート方式により、最低限行うべき環境負荷低減の取組の実践を要件化するもの。
- ※5 森林環境譲与税 ··· 令和6年度(2024年度)から国内に住所のある個人に対して課税される国税。市町村において、個人住民税均等割と併せて1人年額1,000円が徴収される。その税収の全額が、国によって森林環境譲与税として都道府県・市町村へ譲与される。
- **※6** サステナブル・ツーリズム … ツアー実施による地域の環境、社会及び経済への影響を低減し、自然環境を持続的に保つことができるよう配慮して取り組まれる旅行。
- ※7 スポーツコミッション … 地域をスポーツの力で活性化させることを目的とした組織の総称。
- ※8 公共施設マネジメント … 地方公共団体等が保有し、又は借り上げている全ての公共施設やインフラを、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する取組。

第3次阿蘇市総合計画(前期基本計画)における成果指標の一覧

主要施策を実施した結果を評価するため、数値化した成果指標を設定しました。毎年度進捗管理を行い、計画的に施策を進めます。

施策	指標	現状値(R6)	目標値(R10)
1-1 農業の振興	有害鳥獣捕獲従事者数	94人	120人
	認定農業者数	425人	450人
	新規就農者数(延べ数)	224人	250人
	農業産出額(推計、畜産を除く)	65.5億円(R5)	66億円
1-2 畜産業の振興	有畜農家数	314戸	315戸
	畜産業産出額(推計)	91.5億円	95億円
1-3 林業の振興	林業新規就業者数	28人	40人
	森林集約化協議会事業体数	12事業体	15事業体
1-4 農地の保護	担い手農家への農地集積・集約化	4,965.0ha	5,423.0ha
	担い手・農業法人への農地集積率	58.8%	62.0%
	耕作放棄地の発生・防止	24.4ha	30.0ha
	熊本県農業公社を介したあつせん事業の活用	26.8ha	30.0ha
1-5	年間観光客入込数	6,260,264人	6,500,000人
世界に選ばれる	年間宿泊者数	626,839人	650,000人
観光地づくり	(うち年間外国人宿泊者数)	219,704人	235,000人
1-6 活気ある街並みと にぎわいの創出	空き店舗への出店件数	164件	172件
	阿蘇市ふるさと応援寄附金額	3億8,454万円	10億円
	商工会会員数	747人	757人
2-1	人口に占める生涯学習受講者の割合	1.5%	1.7%
多様な学びの場の提供と 歴史文化の振興	市民1人当たり年間図書貸出冊数	5.3冊	5.4冊
2-2 子どもを産み育て やすい環境づくり	年度末時点の待機児童数	人0	0人
	女性相談支援員等の配置数	2人	2人
	低出生体重児の減少	6.7%	6.5%未満
	乳幼児健診受診率	99.8%	100%
2-3 子どもの自主性を 育む教育環境づくり	授業において探究的な学びを実践できている 児童・生徒の割合	92.0%	100.0%
	英検等受験率の割合 (小学校第5・6学年及び中学校生徒)	87.6%	97.0%

施策	指標	現状値(R6)	目標値(R10)
3-1 生涯スポーツ・運動の 推進	人口に占める体育施設利用者の割合 (1週間当たり)	30.4%	33.0%
	人口に占める総合型地域スポーツクラブ 入会者の割合	1.0%	1.2%
3-2 人権尊重のまちづくり	学習会や研修会、広報誌の掲載等の 人権啓発活動数	37回	40回
	研修会への参加や指導研修	68回	80回
	協議会・委員等での女性の割合	17.4%	30%
3-3 安心して暮らせる 福祉サービスの充実	生活保護受給者の自立支援参加者数	32人	40人
	ゲートキーパー養成講座開催回数	3回/年	6回/年
	支援により課題解決につながる変化が 見られた生活困窮者の割合	93.5%	95.0%
	消費生活相談におけるあつせん解決割合	16.3%	18.0%
3-4 健康で長生きするため の支援	特定保健指導率	70.3%	80%以上
	特定健診受診率	48%	60%
	後期高齢者健康診断診査受診率	25.78%	30%
	要介護(支援)認定率	22.6%	19.5%
3-5 医療体制の充実	医療提供に係る患者満足度(5点満点)	4.34点	5点
	紹介率・逆紹介率の向上	48.3% • 55.0%	50.0% • 60.0%
	各種健康診断実施件数	2,801件	2,800件
	災害拠点病院としての機能充実	DMAT 2班体制	DMAT 2班体制維持

施策	指標	現状値(R6)	目標値(R10)
4-1 安全で安心な都市整備	補修済橋梁数	37橋	52橋
	舗装更新延長	7.5km	9.6km
	道路改良延長	429.7km	431.0km
	河川護岸延長	480.0m	530.0m
	市営住宅建替え改築戸数	226戸	276戸
	地区防災計画の作成	11行政区	28行政区
	戸建木造住宅耐震化率	47.5%	50.0%
4-2 ※実に強いまちづくり	市有建築物耐震化率	47.0%	60.0%
災害に強いまちづくり 	耐震化率(水道事業)	88.7%	90.0%
	耐震化率(下水道事業)	73.7%	76.6%
4 - 3	公共交通利用者数(路線バス)	71,131人	78,300人
公共交通体系の充実	公共交通利用者数(乗合タクシー)	2,718人	3,200人
	有収率(水道事業)	75.0%	82.0%
	有収率(下水道事業)	60.3%	65.0%
4-4	収納率(水道事業)	95.1%	97.0%
安全な水の安定した 供給と適正な汚水処理	収納率(下水道事業)	98.1%	99.0%
	自己資本構成比率(水道事業)	69.4%	70.0%
	自己資本構成比率(下水道事業)	72.1%	74.0%
5 - 1 人びとが集う魅力ある	売買成立及び賃貸契約件数 (空き家バンク利用による)	296件	500 件
まちづくり	移住定住支援センター利用件数(延べ数)	227件	1,000件
	阿蘇市生活排水水洗化率(汚水処理人口普及率)	68.33%	75.23%
5-2 阿蘇の自然と景観の 保全	下水道区域における生活排水施設整備事業 に基づく水洗化率	82.38%	85.00%
	合併浄化槽等による水洗化率 (浄化槽人口普及率)	42.0%	45.0%
5-3 循環型社会の構築	市民1人が排出する1日当たりのごみの量	935 g	931 g
	行政手続きのオンライン化件数	36件	60件
6-1 効率的で利便性の高い 市民サービス	SNSによる情報発信の閲覧者数	42,893人	60,000人
	文書管理システムの導入	_	導入・運用
	電子決裁システムの導入	_	導入・運用
<mark>6-2</mark> 持続可能な財政運営	電子入札参加率(阿蘇市内指名願提出事業者)	0%	100%
	未利用公有地(施設)	19件	17件
	地籍調査推進率(登記完了面積)	66.03%	71.24%

第3次阿蘇市総合計画 (基本構想・前期基本計画)の策定にあたって



阿蘇市は、平成17年(2005年)の市制施行以来、まちづくりの指針となる総合計画を2次にわたって策定し、市民の皆様の知恵と工夫、そして積極的な参加をいただきながら、教育・医療・福祉・防災・産業・経済など、地域経済の発展と市民生活の向上のための市政運営に努めてまいりました。

この間、平成24年(2012年)九州北部豪雨、平成28年(2016年)熊本地震、同年の阿蘇中岳火口の爆発的噴火など、度重なる自然災害に加え、令和2年(2020年)頃からの数年間は、世界を震撼させた新型コロナウイルス感染症のまん延というこれまでにない試練にも直面しました。その中で、一日でも早く日常を取り戻すべく、復旧・復興に全力で取り組んでまいりました。

一方で、日本の総人口が減少する中、本市でも人口減少が進んでおり、これにいかに歯止めをかけるか、また、人口減少を前提としたまちづくりをどのように進めていくかが大きな課題となっています。

こうした状況を踏まえ、複雑化・多様化する地域課題に的確に対応し、計画的かつ安定的な市政運営を実現するため、将来を見据えたまちづくりの指針として、令和7年(2025年)10月から令和15年(2033年)9月までの8年間を計画期間とする「第3次阿蘇市総合計画」を策定しました。

本計画では、自然と人々との共生を通じて地域全体が魅力にあふれ、皆が希望を持って生きていける明るい未来を創造することを目指し、「大自然とともに ワクワクする未来へ」という将来都市像を定めています。この都市像を具現化するために、6つの基本目標を掲げ、76の施策を体系化し、具体的な取組の方向性を示しています。

なお、この計画は行政だけで進めるものではありません。市民の皆様一人ひとりが主体的 にまちづくりに参加し、夢を語り合い、意見を出し合いながら、共に取り組むことが重要です。

この計画を市民、事業者、そして本市に縁のある多くの方々と共有し、私の信念である「誰もが幸せに安心して暮らせる阿蘇市」の実現に向けて邁進してまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、熱心に議論を重ねていただいた市総合計画策定審議会委員の皆様をはじめ、市民アンケートやパブリックコメントなどを通じて貴重なご意見をお寄せいただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

令和7年(2025年)9月

阿蘇市長 松嶋和子



発行/**阿蘇市 総務部 企画財政課 企画調整係**

〒869-2695 熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1 TEL:0967-22-3204 FAX:0967-22-4577 URL:https://www.city.aso.kumamoto.jp/